

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんく壺屋教室		
○保護者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者からの高い信頼と安心感	共感的な関わりや丁寧な対応により、保護者から高い評価と信頼を得ている。	情報発信の強化 SNSや発信方法の見直しを行い、活動内容をより分かりやすく伝える。
2	継続的な支援による成長実感	子どもの成長を共に喜ぶ関係性が構築されており、安心して通所できる環境となっている。	活動参加の多様性確保 学習だけでなく、子どもが主体的に参加できる活動の幅を広げる。
3	イベント・交流機会の提供	保護者カフェや行事を通じて、保護者同士の交流機会が確保されている。	地域・外部との関わり強化 地域活動や外部交流の機会を増やし、社会性の育成につなげる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援計画・アセスメントの理解不足 職員間で支援計画や基本的な考え方の理解に差がある。	支援に関する基本知識の共有が不足している	支援の基礎理解の統一 放課後等デイサービスの役割や支援計画について、職員研修を実施し理解を深める。
2	記録・振り返り・共有の不足 日々の支援が次の改善に十分つなげられていない。	仕組みとしての振り返り・改善サイクルが弱い	記録・振り返りの仕組み化 日々の支援記録を活用し、定期的な振り返りを行う体制を整える。
3	安全管理・研修体制の不足 マニュアルや訓練、研修が十分に機能していない。	安全管理・研修が体系化されていない	安全管理体制の再構築 マニュアルの整備・共有、訓練の実施、研修の強化を行う